

①要約：

このアイデアは、発話障害のある人々がテキストによるコミュニケーションを補助するためのシステムとして、マイクロソフトが特許を取得しているものです。このシステムは、テキスト入力による文章を抑揚や感情を含めて再生することができるため、発話障害のある人々がより自然なコミュニケーションを行うことができます。

②目的：

このアイデアの目的は、発話障害のある人々がコミュニケーションをより円滑に行うことを支援することです。テキスト入力による文章を再生する際に、抑揚や感情を含めることで、相手により正確に意図や感情を伝えることができます。

③新規性：

このアイデアの新規性は、発話障害を持つ人々のコミュニケーション支援に特化したシステムとして、テキスト入力による再生時に抑揚や感情を含める点にあります。これによって、従来の自動音声案内などに比べてより自然なコミュニケーションが可能となります。

④独自性：

このアイデアの独自性は、発話障害のある人々がコミュニケーションにおいて抑揚や感情を含めることができる点にあります。他の類似システムと比べて、より個別の抑揚や感情表現が可能であり、その人の個性や意図をより正確に伝えることができます。

⑤経済価値：

このアイデアの経済価値は、発話障害のある人々がより円滑にコミュニケーションを行えるため、その人々の生活や社会参加において大きな影響を与えることができます。また、テキスト入力による再生時に抑揚や感情を含める機能は、多様なユーザーに対応することができるため、市場の需要にも応えることができます。経済的にも有望なアイデアと言えます。